

別紙

- 航空宇宙産業は、技術波及効果、雇用創出効果が大きく、今後20年間で世界で運行される旅客機数がほぼ2倍になると予測される成長産業。
- 航空宇宙産業は、本県が強みを有する自動車産業等と共通性が高く、世界で新機種開発や増産が続く今は、参入の大きなチャンス。
- 本県は航空宇宙産業を地域の経済成長を支える新たな柱として振興を図るため、「みえ航空宇宙産業振興ビジョン」を策定(平成26年度中)し、めざす姿の具現化に向けて取り組む。

**中部地域の課題**

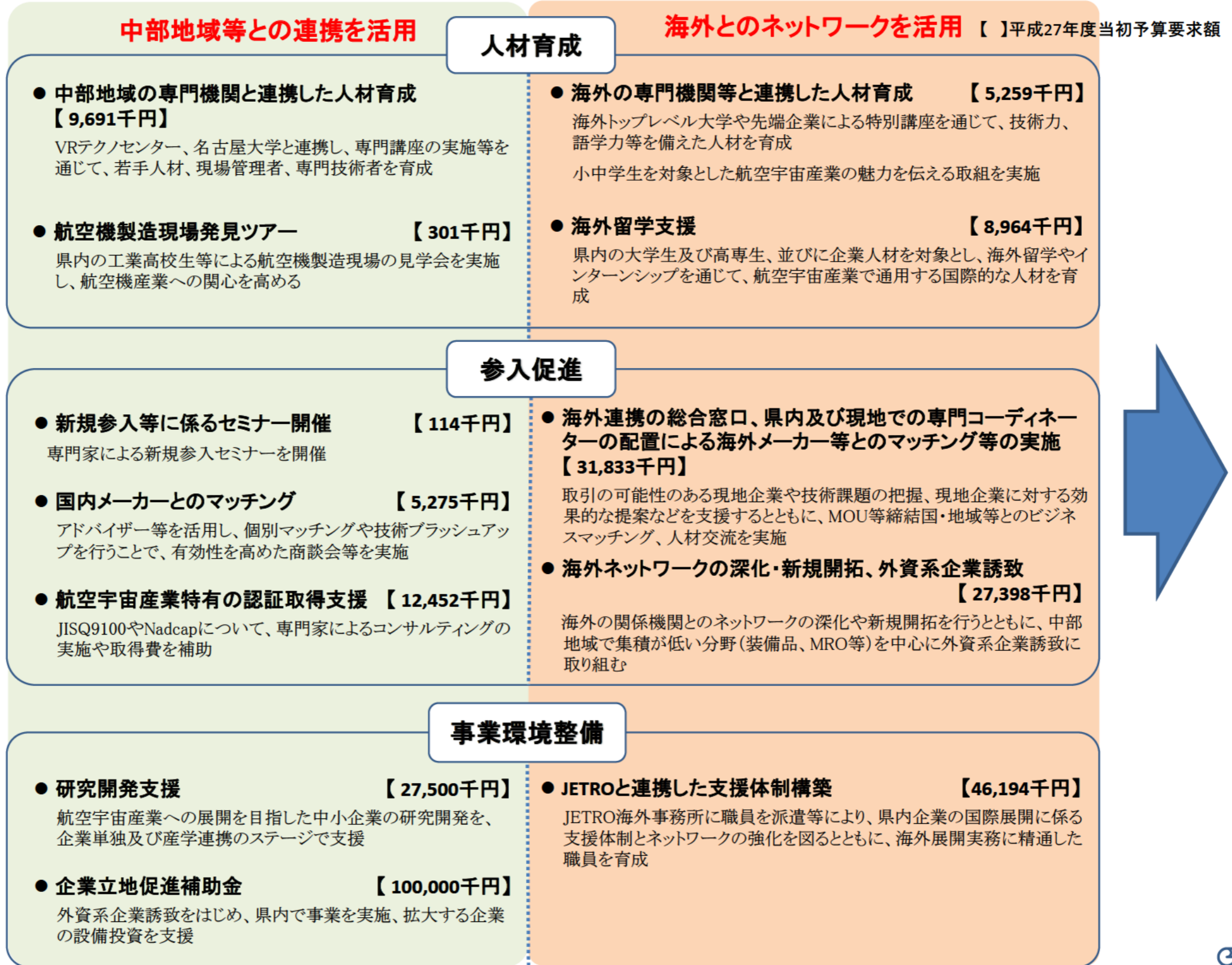
- ✓ コストダウンへの対応  
→生産技術、生産工程、生産管理の刷新が必要
- ✓ 人材不足  
→現場技能者、高度技術者ともに不足

**中部地域の弱み**

- ✓ 製造分野の偏り  
→素材・機体メーカー以外の分野(装備品、MRO)の集積が少ない
- ✓ 人材育成の偏り  
→機体製造にかかる技能者育成が中心で、技術力と語学力を兼ね備えた人材は少数
- ✓ 品質保証対応の遅れ  
→高い品質保証に対応できる中小企業が少ない

**三重のポテンシャル**

- ◎主要企業が立地  
→世界の航空宇宙産業で通用する主要企業が存在
- ◎ものづくり企業基盤が充実  
→自動車産業等で培った高い技術力を持つ企業及び人材が豊富
- ◎海外ネットワーク  
→海外ミッション等で構築した海外の航空宇宙専門機関とのネットワーク



**ビジョンのめざす姿**

★ ★航空宇宙産業への参入企業が増加し、すそ野が拡大  
★ 三重県がグローバル人材育成の「ゲートウェイ」となる